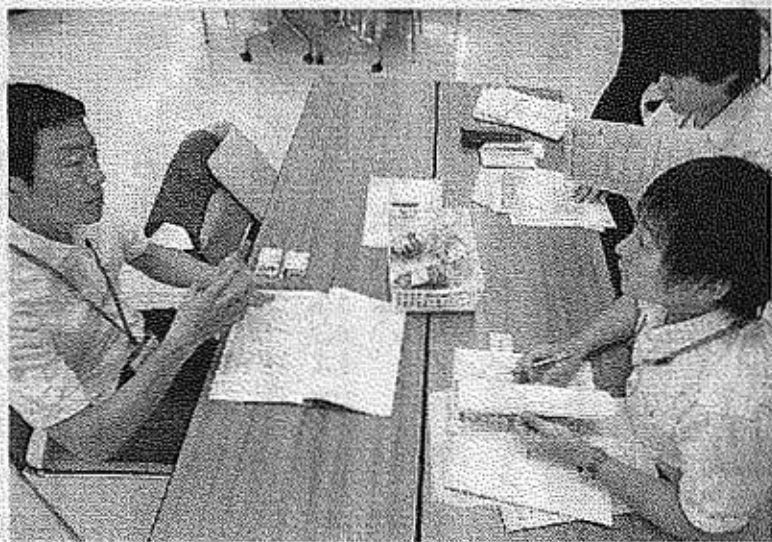


## 自慢の野菜を売り込み

神戸農家と企業の商談会

丹精した野菜を持参して売り込む県内の生産者＝神戸市中央区海岸通29



兵庫県内の野菜農家らが、食品メーカーや小売店に自ら売り込む商談会がこのほど、神戸市中央区の神戸地方合同庁舎であった。近畿農政局などの主催で、県内では初めて。新たな販売先を求めて出展者は、野菜の特徴や出荷可能時期、数量を説明した。

近畿地区の農家や農業生産法人など15団体が参加。買い手側には、総菜メーカーのロック・ワールド(神戸市東

灘区)など13社が集まった。明石市でキャベツなどを栽培する井上聡さん(38)は「栽培面積の拡大に合わせ、加工用の販路を開拓したい」と、買い手側の要望などを聞き出していた。農業生産法人「Teams」(豊岡市)の新免将社長(41)は「どんな野菜にどれほどのニーズがあるのか、情報収集できた」と「収穫」があった様子だった。

(桑名良典)